

きんもくせい

令和8年2月17日発行
静岡県養護教諭研究会
代表 中島 由紀江
(富士宮市立富士宮第一中学校)



「感謝」の気持ち

静岡県養護教諭研究会 会長 中島 由紀江

本校の保健室の外には、3本の『きんもくせい』が植えられています。秋の一時期だけ、出勤が楽しみになります。1つ1つの花は小さいのに存在感のある香りを放ち、その姿はまさしく、魅力あふれる各校の養護教諭と重なる所があります。一人一人の力は小さくとも、747名の会員が集まると大きな力となります。

皆さんも毎日の職務を進めていく中で、不安になったり、緊張を強く感じたりする場面もあるかと思います。私は研究会の役員に選ばれた時、本当に自分に務まるだろうかと不安な気持ちになりました。そんな時、当時の校長先生にその思いを相談しながら、質問をしました。「校長先生が先生方と接する時、心に留めていることは何ですか？」と、『感謝の気持ちだね。』即答でした。私も2年間、その言葉を常に心にとめていました。共に歩んでくれた役員に、会員の皆さんとの架け橋になってくださった地区理事の皆様に、そして会員の皆様に感謝の気持ちを持って過ごしてきました。もちろん、至らぬ点多々あったかと思いますが、それぞれの立場で研究会の活動に『伴走』をしてくださったことに感謝しています。

今期の研究会は「子供の未来のために ～伴走者としての養護教諭～」というテーマで運営してきました。未来ある子供たちのために、共に歩んでいこうとする養護教諭像を目指しました。この志はこれからも自分自身の目標として、ずっと持ち続けていこうと思っています。

これまでに会った全ての皆様に感謝しつつ、次期研究会の活動に期待したいと思います。



<お礼>

昨年度は、夏季研修会が中止となる思いがけない状況の中、会員の皆様には対応や運営面での御協力など、さまざまな形で温かいお力添えをいただきました。この2年間、皆様との繋がりの深さと温かさを改めて感じる日々でした。

また、静岡県養護教諭研究会の強い組織力に幾度となく励まされました。皆様の温かく頼もしいお言葉や行動力に心より感謝申し上げます。

皆さまの御支援のおかげをもちまして2年間の任期を無事に終えることができました。

深くお礼申し上げます。

令和6・7年度 静岡県養護教諭研究会 役員一同



12月18日(木)にグランシップにて、冬季研修会が開催されました。講師に日本スポーツ振興センターの別所敬之氏と国際救急法研究所の宇田川規夫氏をお迎えし、「養護教諭実践事例集 19」学校組織で取り組む『危機管理』Part IIを用いて研修を行いました。

午前中は、講話や映像から、事例に基づく危機対応について学びました。午後は、頭痛・腹痛時の対応や出血、骨折時の手当ての方法について実技研修をしました。

学校全体で安全力を高めるために

養護教諭として
積極的な発信を

「あなたの力」はどのくらい？

- 1、マネジメントスキルを磨く(コミュニケーションスキル、リーダーシップ、状況ふかん力、相互支援能力)
- 2、担任の負担を理解して、上手に発信する
- 3、養護教諭の職務への理解者を増やす(特に管理職や安全担当主任など)
- 4、タフネゴシエーター(困難な状況でも結果を出すための粘り強さや戦略性をもつ交渉人)となる



頭痛・腹痛時の対応における養護教諭の役割



☆観察力の蓄積



どんな時もバイタルサインを確認することが大切

普段から子供をよく観察し「いつもと様子が違う」という直感を大切にする。血圧計やパルスオキシメーターなど数値を記録し、病院での診断結果と照らし合わせて自分の判断力を養う。

☆生活指導

腸脳相関に基づき、食物繊維や発酵食品を摂る食事指導や体を冷やさないための服装指導など、担任と連携して生活全般に目配りする。

☆情報提供



生理痛に悩む生徒には低用量ピルの選択肢や通いやすい婦人科の情報を提供し、自分の体に関心を持たせるきっかけを作る。

「勉強は続くよ いつまでも・・・」



学校安全を作るには、皆さんの声が届くような理解者や仲間を増やすという努力が必要。この事例集はとても素晴らしい成果物。一人職の養護教諭の職務は十分理解されているとは言い難い。保健室からの情報発信は方法を工夫して行っていく努力をしなければいけない。情報発信をしていくためには基本は勉強。養護教諭として、五感をフルに働かせて観察とコミュニケーションを行い。子供たちが安全で楽しい学校生活を送れるように、サポートしてほしい。

※静岡県養護教諭研究会ホームページ「R7 冬季研修会報告」から一部抜粋しています。

冬季研修会については、静岡県養護教諭研究会ホームページ「事業内容→研修会報告」に当日の内容を掲載しています。第3回代表者研修会の資料とあわせてご覧ください。

静岡県養護教諭研究会 HP はこちらから→

